



平成 18 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 福岡銀行
代 表 者 名 取締役頭取 谷 正明
本 社 所 在 地 福岡市中央区天神二丁目 1 3 番 1 号
(コード番号8326 東証第一部、大証第一部、福証)
問 合 せ 先 取締役総合企画部長 吉戒 孝
(TEL.092-723-2622)

平成 18 年 3 月期 (第 95 期) の配当予想の修正に関するお知らせ

株式会社福岡銀行 (取締役頭取 谷 正明) は、平成 18 年 4 月 27 日開催の取締役会において、当期の期末の 1 株当たり配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件につきましては、6 月下旬に開催予定の定時株主総会において、ご提案申しあげる予定であります。

記

1. 配当予想修正の理由

当行は、前中期経営計画「新世紀プラン」の最終年度である平成 18 年 3 月期の業績が順調に推移していること、また、内部留保及び劣後転換社債の普通株式への転換により自己資本水準も十分に確保される見込みであることから、当期の期末配当金を 1 株当たり 1 円増額し 4 円 50 銭とすることといたしました。

なお、本年度からスタートしております「中期経営計画 2006 (平成 19 年 3 月期～21 年 3 月期)」では、株主の皆様のご期待にお応えするために、業績に連動した株主還元策の実施を通じて、株主の皆様との中長期的な信頼関係を構築し、株主価値の向上につなげてまいります。

2. 修正の内容

	中間期	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成 17 年 11 月 24 日発表)	3 円 50 銭	3 円 50 銭	7 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	3 円 50 銭	4 円 50 銭	8 円 00 銭
(ご参考) 前期の 1 株当たり配当金実績	2 円 50 銭	4 円 50 銭	7 円 00 銭

(注) 中間配当 (3 円 50 銭) は実施済みであります。

なお、平成 18 年 3 月期の業績の詳細につきましては、5 月 24 日の決算発表時にお知らせいたします。

3. 参 考

< 新中計期間の株主還元方針 >

当行は、これまで安定配当を基本方針としてまいりましたが、新中計期間（平成 19 年 3 月期～21 年 3 月期）では、以下のとおり、従来の安定配当の考え方を維持しつつ、業績連動型の配当方式の導入及び株主還元率の設定を行うこととしました。

（１）業績連動配当の導入

平成 19 年 3 月期以降において、当期純利益の水準に応じて設定した 1 株あたりの配当金の目安をベースに、配当金をお支払いする方針といたします。

【配当金目安テーブル】

単体当期純利益	配当金目安
～ 250 億円以下	7 円～
250 億円～ 300 億円以下	8 円～
300 億円～ 350 億円以下	9 円～
350 億円～ 400 億円以下	10 円～
400 億円～ 450 億円以下	11 円～
450 億円～	12 円～

（２）株主還元率 30%以上

機動的な自社株取得により、配当に自社株取得を含めた株主還元率については 30%以上を目指してまいります。

但し、事業展開やリスク環境等により変更することがあります。

以 上

本件に関するご照会は下記までお願いいたします。
福岡銀行総合企画部 横田、田上、東
電話 092-723-2622